

# 資料編

- 1 東日本大震災被災者支援方策調査研究 調査研究委員会設置要項
- 2 被災者調査委員会 取組経緯
- 3 委員名簿

# 1 東日本大震災被災者支援方策調査研究 調査研究委員会設置要項

## 1 目的

平成 28 年度に実施した被災者アンケートの結果から今後の被災者支援のテーマを「孤立と困窮」とし、平成 29 年度はアセスメント基準表を作成した。

国が定めた東日本大震災からの復興期間の終了年度である平成 32 年度を目前に控え、本県における被災者支援は、複雑化する生活課題を抱えた被災者に対する個別支援と災害公営住宅や高台移転地など新たなコミュニティでのつながりの再構築を目指す地域支援に一体的に取り組む必要がある。被災者の個別の状況や住民同士の支え合いの実態を明らかにし、今後の被災者支援方策を検討することを目的として、本調査研究委員会（以下、「委員会」という。）を設置する。

## 2 委員会の構成

本委員会は、次の 3 つで構成する。

- (1) 被災者実態調査委員会（以下、「被災者調査委員会」という。）
- (2) 支え合いマップ地域支援委員会（以下、「地域支援委員会」という。）
- (3) 被災者調査・地域支援合同委員会（以下、「合同委員会」という。）

## 3 各委員会の役割

各委員会は、次の内容を調査、研究する。

- (1) 被災者調査委員会
  - ア 東日本大震災被災者生活支援事業アセスメント基準適用結果から被災者の実態を把握すること及びアセスメント基準項目を改訂すること
  - イ 被災者支援のために必要な方策を研究すること
  - ウ その他、上記の目的を達成するために必要な事項
- (2) 地域支援委員会
  - ア 「住民支え合いマップ」（以下、「マップ」という。）を活用し、住民同士の支え合いの実態を明らかにすること
  - イ 「マップ」作成による効果測定と地域支援方策の研究
  - ウ その他、上記の目的を達成するために必要な事項
- (3) 合同委員会
  - ア 被災者調査委員会及び地域支援委員会による取組の統合
  - イ 個別支援と地域支援を融合し、生活支援相談員による被災者支援技術マニュアルの策定
  - ウ その他、上記の目的を達成するために必要な事項

## 4 委員会委員

- (1) 各委員会委員は次の各項から、岩手県社会福祉協議会会長が委嘱する。
  - ア 学識経験者
  - イ 市町村社会福祉協議会職員
  - ウ その他会長が認めたもの
- (2) 委員の任期は、委嘱の日から平成 32 年 3 月末日までとする。委員の交代があった場合、後任者の任期は前任者の残任期間とする。

- (3) 委員会には、委員の互選により委員長及び副委員長を置く。
- (4) 委員長は、委員会を統括する。副委員長は委員長を補佐し、委員長が欠けた場合には、委員長を代行する。

## 5 作業部会

- (1) 各委員会の中に必要に応じて作業部会を置くことができる。
- (2) 作業部会委員は、委員会委員の中から、委員長が指名する。
- (3) 作業部会は、被災者調査委員会の役割を迅速に推進するため、統計項目の精査、結果の読み取り、アセスメント基準の改訂案等、必要事項を検討する。
- (4) 作業部会は、地域支援委員会の役割を迅速に推進するため、現地での「マップ」作成の助言、ヒアリングを行い、「マップ」作成の効果や課題等、必要事項を検討する。
- (5) 作業部会は、合同委員会の役割を迅速に推進するため、生活支援相談員による被災者支援技術マニュアルの構成、記述内容等、必要事項を検討する。

## 6 会議

委員会は、必要に応じて岩手県社会福祉協議会会長が招集し、委員長が議長となる。

## 7 岩手県中長期的な見守り等支援体制のあり方検討会への報告

各委員会の検討内容については、「岩手県中長期的な見守り等支援体制のあり方検討会」に報告する。

## 8 事務局

事務局は、岩手県社会福祉協議会地域福祉企画部コミュニティ振興グループが担当する。

附則 本要項は、平成 30 年 4 月 18 日から施行する。

## 2 被災者調査委員会 取組経緯

### 第 1 回

平成 30 年 7 月 9 日（火） 会場：ふれあいランド岩手

### 第 2 回

平成 30 年 10 月 4 日（木） 会場：いわて県民情報交流センター（アイーナ）

### 第 3 回

平成 31 年 1 月 17 日（木） 会場：いわて県民情報交流センター（アイーナ）

### 3 委員名簿

(敬称略)

#### (1) 被災者調査委員会

	氏名	所属・職名	備考
1	田中 尚	岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科教授 東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科教授	平成30年10月～
2	藤野 好美	岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科准教授	
3	藤澤 美穂	岩手医科大学教養教育センター人間科学科心理学・行動科学分野助教	
4	戸田 節子	FP オフィスウィズ代表	
5	金野 万里	もりおか復興支援センター所長	
6	渡辺 賢也	大槌町社会福祉協議会主事	
7	伊藤 勉	大船渡市社会福祉協議会生活支援係長	
8	安田 留美	陸前高田市社会福祉協議会生活支援部門主任	
9	工藤 富士子	岩手県復興局生活再建課相談支援担当課長	
10	阿部 真治	岩手県保健福祉部地域福祉課生活福祉担当課長	

#### (2) 地域支援委員会

	氏名	所属・職名	備考
1	菅野 道生	岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科准教授	
2	青澤 学	洋野町社会福祉協議会事務局長	
3	飛澤 友香利	宮古市社会福祉協議会地域福祉課主任	
4	伊藤 美子	山田町社会福祉協議会地域福祉係主任	
5	菊池 亮	釜石市社会福祉協議会地域福祉課課長	
6	赤石 友子	滝沢市社会福祉協議会生活支援相談員	
7	工藤 富士子	岩手県復興局生活再建課相談支援担当課長	
8	阿部 真治	岩手県保健福祉部地域福祉課生活福祉担当課長	

#### (3) 合同委員会

	氏名	所属・職名	備考
1	山崎 美貴子	神奈川県立保健福祉大学名誉教授	
2	山下 興一郎	淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科准教授	
3	渡辺 賢也	大槌町社会福祉協議会主事	
4	伊藤 勉	大船渡市社会福祉協議会生活支援係長	
5	安田 留美	陸前高田市社会福祉協議会生活支援部門主任	
6	青澤 学	洋野町社会福祉協議会事務局長	
7	飛澤 友香利	宮古市社会福祉協議会地域福祉課主任	
8	伊藤 美子	山田町社会福祉協議会地域福祉係主任	
9	菊池 亮	釜石市社会福祉協議会地域福祉課課長	
10	赤石 友子	滝沢市社会福祉協議会生活支援相談員	
11	工藤 富士子	岩手県復興局生活再建課相談支援担当課長	
12	阿部 真治	岩手県保健福祉部地域福祉課生活福祉担当課長	